

令和5年度民間団体・地方公共団体等奨学金 募集一覧

※下記一覧は、令和5年度中に大学に募集案内があったものを記載しています。これらは、毎年必ず募集があるものではありませんので、ご注意ください。なお、令和6年4月1日以降に、大学へ募集案内が届いたものについては、順次、学術情報センター横の掲示板及び学生生活課の掲示板、本学ホームページ内(学生生活→奨学援助・日本学生支援機構奨学金その他奨学金→現在募集中の地方公共団体又は民間奨学団体奨学金一覧)でお知らせします。

No.	奨学団体等名	奨学金額(支給期間)	学				応募条件等(学業優秀の者が基本)		他奨学金との併用の可否	応募書類提出先	募集開始時期	締切
			部	院	専攻	地域	その他条件	指定				
【給付型奨学金(返還を要しないもの)】												
1	公益財団法人 パロック村井博之財団	月額30,000円(1年間)	○					●日本国内に居住する日本人学生及び外国人留学生(大学院生は対象外) ●財団が企画する行事(贈呈式等)への参加に協力することができる者	他の給付型奨学金と併用不可	【応募書類】 財団HPから印刷 【提出先】 財団へ直接郵送	4月上旬	5月上旬
2	一般財団法人木原財団	年額48万円(2年間)	○		理工系			●日本国籍を有すること ●理工系学部(工学系)に在籍する学部3年生であること ●応募締切日時点で年齢25才以下であること ●経済的理由により学費の支弁が困難であること ●就学状況及び生活状況について適時報告できること	併用可	【応募書類】 財団HPから印刷 【提出先】 財団へ直接送付	4月上旬	5月下旬
3	公益財団法人 似鳥国際奨学財団 2023年度下期奨学生	月額50,000円 (2023年10月～2024年9月 または卒業月)	○	○				●「日本国籍」を有する者。(外国籍を有する場合で、在留資格が『永住者』または『定住者』の者も応募可能) ●学部生:2023年10月1日時点で、23歳以下で学部課程の1～4年に正規生として在籍予定の者 ●院生:2023年10月1日時点で、25歳以下で修士課程の1～2年に正規生として在籍予定の者	給付型奨学金との併用は不可(貸与型は可能)	【応募書類】 財団HPから確認 【提出先】 下記WEBより各自で応募 http://www.nitori-shougakuzaidan.com/	4月上旬	5月中旬
4	公益財団法人 川村育英会	学部生:月額30,000円 大学院生:月額60,000円 (正規の最短修業期間)	○	○	化学系 生命科学 工学系 機械 電気電子工学系			2023年度、大学の学部2年次または大学院博士前期課程1年次に在学し、以下のすべてに該当する者 ●化学、応用化学、化学工学などの化学系、生命科学・工学系および、機械、電気電子工学系を専攻 ●父母及び生計を一にする家族の年間収入(祖父母の年金収入は除く)が500万円以下 ●成績証明書記載の学業成績に占める、80点以上の最優等成績の割合が50%以上 ※学校推薦枠を超えて応募があった場合は、学内選考を行います。	併用可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	4月上旬	6月上旬
5	一般財団法人在日韓国奨学会 2023年 給付型奨学金	①年額12万円 ②年額36万円	○					●学部2～4回生 ●韓半島にルーツを持つ学生並びに日韓関係発展に関心を有する学生	①は併用可 ②は併用不可	【応募書類】 財団HPから印刷 【提出先】 財団へ直接送付	4月上旬	5月上旬
6	在日本朝鮮人教育会	【学部2回生以上】 年額20万円 【学部1回生】 年額16万円	○					●在日朝鮮人学生で奨学制度の目的に賛同する30歳未満の者(留学生は除く) ※在日朝鮮人学生とは、父母もしくは祖父母のうち一人でも朝鮮半島にルーツがある者で、国籍は問わない ●成績が優良で、かつ学費の支弁が困難な者 ●教育会の指定行事に積極的に参加する意思のある者	日本学生支援機構以外の給付型奨学金との併用不可	【応募書類】 財団HPから印刷 【提出先】 財団へ直接送付	4月上旬	5月下旬
7	佐藤定雄国際奨学財団	月額30,000円(2年間)	○					●下記①②のいずれかに該当する者 ①理工系の学部に通う学生で、品行方正、志操堅固、健康で学業成績が優秀であること ②スポーツに励んでいる学生で、品行方正、志操堅固、健康でスポーツ、学業成績が優秀であること ●学資が豊かでないこと ●出願する年の4月現在において、学部2年生又は3年生の者 ※学校推薦枠を超えて応募があった場合は、学内選考を行います。	併用可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	4月中旬	5月下旬
8	公益財団法人 木下記念事業団	年額60万円 (正規の履修課程の終期まで)	○					●日本国籍を有する者 ●学部生のうち2回生以上の者(編入による1年目の者を除く) ●令和5年4月1日現在25歳未満で未婚の者 ●保護者の保有する資産額の合計が2,000万円未満であること ●木下記念事業団の寮生、奨学生OG、寮生OGのいずれにも該当しない者 ※学校推薦枠を超えて応募があった場合は、学内選考を行います。	給付型奨学金との併用不可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	4月中旬	5月上旬
9	公益財団法人 広智奨学会	月額30,000円 (正規の最短修業年限)	○		理工系			●理工系学部(工学系)に在籍する大学2年生～4年生である者 ●日本国籍を有する者 ●学業・人物ともに優秀であり、健康である者	併用可	【応募書類】 学生生活課で受け取り、または財団HPから印刷 【提出先】 学生生活課	4月中旬	6月上旬
10	公益財団法人重田教育財団	月額20万円(2年間)	○	○				●日本国籍を有する者 ●海外の大学又は大学院への入学が決定している者 ●経済的理由により留学費用の支弁が困難であること ●学業優秀且つ品行方正であること ●就学状況及び生活状況について適時報告できること ※ただし、学位取得を目的とする2年以上の正規留学を対象とし、語学留学・短期留学等は対象外とする。	併用可	【応募書類】 財団HPから印刷 【提出先】 財団へ直接送付	4月下旬	6月下旬
11	JEES日本語教育普及奨学金	月額5万円(6か月間)	○	○				●令和5年10月に学士課程、修士課程又は博士課程に正規生として在籍し、日本語指導者を目指す者。 ●日本国籍を有する者、日本への永住を許可されている者、及び私費留学生。なお、私費外国人留学生の場合、在留資格は「留学」であること。 ●協会が令和4年度に実施した日本語教育能力検定試験に合格した者。 ●採用された場合の受給期間が令和5年10月から6か月ある者。 ●本奨学金の受給期間中、協会が実施する他の奨学金を受給せず、他の団体から受ける奨学金等の受給額合計が年額300,000円(月額50,000円相当)以下である者。 (貸与型奨学金、学費免除、国の高等教育修学支援新制度は除く) ●令和5年10月に在籍する大学の長の推薦を受けることができる者 ※学校推薦枠を超えて応募があった場合は、学内選考を行います。	給付奨学金との併用は制限あり	【応募書類】 財団HPからダウンロード 【提出先】 学生生活課	5月中旬	6月中旬
12	城陽市辻奨学生	50万円(1回限り)	○	○		京都府城陽市		本人または保護者が京都府城陽市内に在住し住民基本台帳に登録されている者で、応募する奨学金の下記要件を満たす者 ①勉学奨励金 大学2年生以上、大学院1年生以上で、学力が特に優秀と認められる者 ②スポーツ奨励金 大学(大学院)に在学する、全国規模のスポーツの競技会において特に優秀な成績を取った者(令和4年度～令和5年度中の成績) ③芸術奨励金 大学(大学院)に在学する、文学、音楽、美術等の芸術の全国規模のコンクール等において特に優秀な成績を取った者(令和4年度～令和5年度中の成績) ※家庭の経済状況は考慮されません。	—	【応募書類】 学生生活課で受け取り または市HPからダウンロード 【提出先】 城陽市へ直接郵送	7月上旬	8月下旬

令和5年度民間団体・地方公共団体等奨学金 募集一覧

※下記一覧は、令和5年度中に大学に募集案内があったものを記載しています。これらは、毎年必ず募集があるものではありませんので、ご注意ください。なお、令和6年4月1日以降に、大学へ募集案内が届いたものについては、順次、学術情報センター横の掲示板及び学生生活課の掲示板、本学ホームページ内(学生生活→奨学援助・日本学生支援機構奨学金その他奨学金→現在募集中の地方公共団体又は民間奨学団体奨学金一覧)でお知らせします。

No.	奨学団体等名	奨学金額(支給期間)	学部生	院生	専攻指定	地域指定	応募条件等(学業優秀の者が基本)	他奨学金との併用の可否	応募書類提出先	募集開始時期	締切
							その他条件				
13	公益財団法人朝日ウッドテック財団	学部生:月額40,000円 大学院生:月額50,000円 (2年間)	○	○	生活環境学部 住環境学専攻		●志操堅固、学力優秀、かつ特に経済的援助を必要とする者 ●下記①②のいずれかに該当する者 ①生活環境学部所属する学部3年次生 ②住環境学専攻に所属する博士前期課程1年生 ※学校推薦枠を超えて応募があった場合は、学内選考を行います。	併用可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	7月上旬	8月上旬
14	BIKEN谷口奨学生	月額80,000円 2024年4月から最短期間まで	○	○			●2024年4月1日時点で、日本国内の大学院博士課程に在籍し、次のいずれかに該当する者。 ・4年制博士課程 第1年次～第3年次 ・5年一貫制博士課程の第3年次～第4年次 ・区分制博士課程の後期第1年次～第2年次 ・後期3年課程のみの博士課程 第1年次～第2年次 ●微生物病等に関する研究を行う者。 ●本奨学金の支給期間中は、企業等との雇用関係を有さない(予定)者。 ●日本国籍を有する者。 ●学業成績・人物ともに優秀であり、心身ともに健康で、受入先指導教員の推薦を受けられる者。 ●本奨学金の支給期間中は、日本学術振興会の研究奨励金や、給付型の奨学金等(同種の資金を含む)を当会以外の団体から受給しない(予定)者(併給不可) ●同年度における本奨学金への申請者が、同教室かつ同学年において1名以下である者。	給付型奨学金との併用不可	【応募書類】 財団HPからダウンロード 【提出先】 財団HPから提出	7月下旬	10月上旬
15	公益財団法人服部国際奨学財団(秋季)	月額10万円 (2年間)	○	○			●品行方正かつ人格円満であり、学業に専念する者 ●経済的理由により学費の支弁が困難であり、奨学金による支援を必要とする者 ●社会的課題に強い関心と問題意識を持ち、その解決を目指した学修並びに学術研究に取り組むために、奨学金による支援を必要とする者 ●他者の尊厳を認め、文化と思想を尊重しうえて、多様な背景をもつ奨学生の輪に積極的に参画し、交流を重ねる意欲に溢れた者 ●奨学生としての矜持をもって、自身の学修並びに学術研究に邁進し、公式行事に原則必ず参加するとともに、内外での社会貢献活動に自発的に参与する者。また、学業及び活動の業績を、機関紙並びに公式ホームページ等で公開することに対して、積極的に協力する者 ●他機関等からの給付型奨学金を併給する場合、受給期間内において、併給額が合計で月額10万円を超えないこと ●令和5年10月1日時点で以下に該当する者 ・学部生:正規学生で25歳未満の者 ・博士前期課程:正規学生で32歳未満の者 ・博士後期課程:正規学生で35歳未満の者	月額10万円以内の奨学金との併用可	【応募書類】 財団HPから印刷 【提出先】 団体へ直接送付並びに財団WEBフォームで提出	8月上旬	9月上旬
16	CWAJ視覚障害学生奨学金	100万円(1回限り)	○	○			●身体障害等級表による級別1-6級の視覚障害者 ●日本国籍あるいは日本国永住権を持つ者で、出願時に日本に在住する者 ●大学奨学金応募者は、2024年3月末までに2学年を終了していること ●大学院奨学金応募者は、2024年3月までに国内の4年制大学を卒業し、奨学金支給期間中(2024年4月-2025年3月)に国内の大学院に学位取得のため在学すること。 ●CWAJ奨学金受給期間中に他の団体や公的機関から年額60万円を超える奨学金を受ける者(貸与、障害者年金、学費減免は除く)、これまでにCWAJから奨学金を受けたことのある者、およびCWAJのメンバーは応募できない。	一定金額以上の給付奨学金との併用不可	【応募書類】 CWAJのHPからダウンロード 【提出先】 財団HPから出願	8月上旬	11月上旬
17	公益財団法人帝人奨学会(博士課程)	月額:100,000円 正規の博士課程修了月まで	○	○	医学 薬学 バイオ学 理学系 工学系 情報学系		医学・薬学・バイオ学系、理学系、工学系、情報学系に在籍している学生で、次の条件に該当する者。 ●2023年秋(9月、10月)または2024年4月に国内大学の博士課程に進学することが決定している、または見込まれている大学院生(外国人留学生も可) ●2024年秋(9月、10月)または2025年4月に国内大学の博士課程に進学することを希望している大学院生(外国人留学生も可) ※選考合格後、博士課程に進学されない場合は給付対象外となります ※現在在学している大学から、他大学院へ進学する場合は原則として、現在の大学から応募すること。 ※経済的困窮度より、成績・研究に対する熱意や取り組み内容を重視した選考。	併用可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課 外国人留学生は国際課	8月中旬	9月下旬
18	CTC未来財団	最大20万円(1回限り)	○	○			●前期大学授業料の一部減額を受けている者 ●日本国籍を有している者 ●ITを通じて社会に貢献するための勉学に励んでいる学生であること	併用可	【応募書類】 学生生活課で受け取り、または財団HPから印刷 【提出先】 学生生活課	9月中旬	10月上旬
19	社会福祉法人さばうと21「坪井一郎・仁子 学生支援プログラム」	【大学院生】 60～100万円/年 【大学生】 40～80万円/年 (1年間)	○	○		外国籍 元外国籍	以下の①及び②に該当すること ①2024年4月に大学3年生以上、または、大学院在籍・進学見込み者 ②日本在住の外国籍・元外国籍の学生で、次のいずれかに該当する者 ・難民とその子 ・日系定住者、中国帰国者の子など、主に「定住」「永住」の在留資格を持つもの ※留学生(在留資格が「留学」)は対象となりません。	-	【応募書類】 法人HPから印刷 【提出先】 法人へ直接郵送	9月中旬	11月上旬
20	一般財団法人 霞山会 2024年度大学院生対象奨学金	月額:10万円 ※修士課程在籍者:2年間 博士課程在籍者:3年間	○	○	近現代中国 または台湾 に関する各分野		●日本国籍を有する者 ●日本の大学院に在籍(2024年4月入学予定も含む)し、近現代中国または台湾に関する政治・経済・歴史・教育・文化の各分野を専攻する者 ●応募時に下記の年齢の者 ①修士課程在籍:30歳未満 ②博士課程在籍:40歳未満 ●給与所得者ではない者 ●将来、大学あるいは研究機関において研究職を希望する者 ●成績優秀で心身ともに健康な者 ※過去不合格になった者の再応募可	併用不可	【応募書類】 法人HPから印刷 【提出先】 法人へ直接郵送	10月上旬	1月中旬
21	公益財団法人 似島国際奨学財団 2024年度上期奨学生	月額50,000円	○	○			●日本国籍を有する者(永住権・定住権を有する者を含む) ●学部生:2024年4月1日時点で、23歳以下で学部課程の1・2・3・4年に正規生として在籍予定の者 ●院生:2024年4月1日時点で、25歳以下で修士課程の1・2年に正規生として在籍予定の者	給付奨学金との併用は不可	【応募書類】 財団HPから確認 【提出先】 下記WEBより各自で応募 http://www.nitori-shougakuzaidan.com/	10月中旬	11月下旬
22	公益財団法人 岩谷直治記念財団 2024年度奨学金	月額150,000円 (在籍課程の標準年限までの最長2年間)	○	○	自然科学系 工学 理学 農学		●日本国籍を有する者 ●2024年4月1日時点で日本に在住し、大学院の修士課程または博士課程に在籍している者または入学決定者 ●自然科学系および工学、理学、農学に関連する学際分野を専攻している者 ●2024年4月1日時点の年齢が下記の者 ①修士課程:満30歳未満 ②博士課程:満35歳未満 ●学位取得にあたり、経済的援助を必要とする者 ●奨学金支給1年目に5回開催する奨学生例会に年間を通して出席し、奨学生としての義務を果たせる者 ●奨学期間中に他国への短期留学、交換留学等により日本を離れる予定のない者 ●奨学金支給終了後も財団との関係を継続する意志のある者 ●国際交流と親善を積極的に行う者	併用不可 (大学からの月額10万円未満の奨学金は除く)	【応募書類】 財団HPから確認 【提出先】 財団HPから提出	10月下旬	12月下旬

令和5年度民間団体・地方公共団体等奨学金 募集一覧

※下記一覧は、令和5年度中に大学に募集案内があったものを記載しています。これらは、毎年必ず募集があるものではありませんので、ご注意ください。なお、令和6年4月1日以降に、大学へ募集案内が届いたものについては、順次、学術情報センター横の掲示板及び学生生活課の掲示板、本学ホームページ内(学生生活→奨学援助・日本学生支援機構奨学金その他奨学金→現在募集中の地方公共団体又は民間奨学団体奨学金一覧)でお知らせします。

No.	奨学団体等名	奨学金額（支給期間）	学部生	院生	専攻指定	地域指定	応募条件等（学業優秀の者が基本）	他奨学金との併用の可否	応募書類提出先	募集開始時期	締切
							その他条件				
23	一般財団法人 金岡教育財団 金岡育英奨学金	年額48万円（2年間）	○		理工系		<ul style="list-style-type: none"> ●日本国籍を有する者 ●理工系学部在籍する学部3年生である者 ●応募締切日時点で年齢25歳以下である者 ●経済的な理由により学費の支弁が困難である者 ●就学状況及び生活状況について適時報告できる者 	併用可	【応募書類】 財団HPから印刷 【提出先】 法人へ直接郵送	10月下旬	12月下旬
24	2024年度TCS奨学生	月額5万円（年間60万円）	○	○			<ul style="list-style-type: none"> ●日本国内に居住し、日本国籍を有している者 ●2024年4月時点で大学2年生から大学4年生又は博士前期課程1年生から2年生に進級見込みである者 ●最短修業年限で卒業見込みである者 ●修得単位数が標準単位数以上で、直近の学業成績につきGPA（平均成績）が2.9以上である者 ●学修計画書の提出により、将来、社会で自立し、活躍する目標をもって大学等における学修意欲を有していることが確認できる者 ●本財団が企画する行事（懇親会等）への参加に協力することができる者 ※世帯の所得水準及び他の給付型奨学金受給の有無に関する制限はないが、審査基準事項の一部となる。	他の給付型奨学金との併用可	【応募書類】 法人HPから印刷 【提出先】 法人へ直接郵送	11月上旬	12月中旬
25	社会福祉法人さばうと21 2024年度「生活支援プログラム」	月額20,000円（1年間）	○			外国籍 元外国籍	<ul style="list-style-type: none"> ●2024年4月に大学在籍・進学見込み者 ●日本在住の外国籍・元外国籍の学生で、次のいずれかに該当する者 <ul style="list-style-type: none"> ・難民及びその子 ・日系定住者または中国帰国者の子(主に「定住」または「永住」の在留資格を持つ者) ●学費の負担が困難な者 ●さばうと21の実施する研修行事等に参加可能な者 ※留学生（在留資格が「留学」）は対象となりません。	併用可	【応募書類】 法人HPから印刷 【提出先】 法人へ直接郵送	11月中旬	1月下旬
26	一般財団法人律宗戒学院 特別奨学生	年額12万円	○	○			<ul style="list-style-type: none"> ●律宗または唐招提寺に係る歴史・思想・文化を研究する者 ●令和7年3月31日（月）までに、研究成果概要（あるいは学位論文）・収支決算書・領収書等証拠書類を提出できる者 ●令和6年度中に唐招提寺の年間行事の助勢、または清掃業務等に奉仕できる者 	—	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	1月中旬	4月中旬
27	公益財団法人サントリー生命科学財団 SUNBOR SCHOLARSHIP（奨学生）	月額60,000円（最長3年間）	○		理学 農学 工学 薬学 医学		<ul style="list-style-type: none"> ●理学、農学、工学、薬学、並びに医学などの研究科専攻に所属し、2024年春期・秋期に博士後期課程に在学もしくは進学が確定している大学院生。 ※日本学術振興会特別研究員DC、文部科学省科学技術イノベーション創出に向けた大学フェロシップ創設事業、JST次世代研究者挑戦的研究プログラム等により安定的な収入を得ている者は対象外	併用可	【応募書類】 財団HPで確認 【提出先】 財団へ直接申請	1月中旬	4月上旬
28	公益財団法人 日本通運育英会 日本通運交通遺児等支援奨学金	月額30,000円（最長修学期間）	○				<ul style="list-style-type: none"> ●交通事故により保護者等を失うか、又は保護者等が交通事故により重度の心身障害を負った者。あるいは、学生本人が交通事故により障害もしくは傷病を負った者 ●2024年4月現在、21歳以下の者 ●経済的に修学が困難であると認められる者 ●学業優秀、品行方正で勉強意欲のある者 	併用可	【応募書類】 財団HPから印刷 【提出先】 財団へ直接郵送	1月中旬	5月中旬
29	公益財団法人シマノ財団 令和6年度奨学生	月額25,000円（2年間）	○		工学 理学		<ul style="list-style-type: none"> ●学業・人物共に優秀で経済的理由により修学が困難とみられる学生 ●年1回の奨学生交流会（大阪・9月中頃予定）等、財団の行事に出席できる者及び年2回の状況報告ができる者 ●令和6年4月末時点で工学部、または理学部在籍かつ30歳以下の学生 	併用可（ただし、合計額が10万円を超えない範囲を目安とする）	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	1月下旬	1月中旬
30	2024年度 第19回「ロレア ル・ユネスコ女性科学者 日本奨励賞」	100万円	○		生命科学系 物質科学系		<ul style="list-style-type: none"> ●日本国内で博士後期課程に在籍あるいは、博士後期課程に進学予定の者 ●40歳未満の者（令和6年2月29日時点） 	—	【応募書類】 日本ロリアルHPから印刷 【提出先】 下記アドレスへメールで提出 loreal-fwis-japan@kreo.jp	1月下旬	4月上旬
31	公益財団法人G-7奨学財団 奨学金	年間上限120万円（1年間） ※金額は審査により決定	○	○			<ul style="list-style-type: none"> ●大学又は大学院に在籍し、学業優秀、品行方正で、学修意欲があり心身ともに健康であり、将来社会的に有益な活動を目指す者であって、学資の援助をすることが必要であると認められる者 ●日本国籍を有している者 ●所定の家計基準を満たす者（家計基準については、募集要項を参照） ●学業優秀な者とは、学部1回生については高校3年間の評定平均値が4.0以上、学部2回生以上については、原則としてGPAが3.1以上の者 	併用可（ただし、支給額の調整あり）	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	1月下旬	4月中旬
32	公益信託 池田育英会トラスト	月額17,000円（正規の最短修学期間）	○	○		愛媛県	<ul style="list-style-type: none"> ●愛媛県内の高等学校を卒業している者、または保護者が愛媛県内に居住している者 ●学部2回生以上または大学院生 ●学業・人物ともに優秀で経済的支援の必要な者 	併用可	【応募書類】 伊予銀行HPで確認 【提出先】 財団へ直接送付	1月下旬	5月上旬
33	公益財団法人 キーエンス財団奨学金	月額100,000円（最短修業年限）	○				<ul style="list-style-type: none"> ●2024年4月に学部に入学者の新1年生(留学生を除く) ●2024年4月1日現在、20歳以下である者 ●経済的な支援を必要とする者 	給付型奨学金との併用は不可（貸与型及び授業料減免は可能）	【応募書類】 財団HPで確認 【提出先】 財団ウェブページへ入力	1月下旬	2月1日（木）～4月5日（金）午前10時
		30万円（1回）	○				<ul style="list-style-type: none"> ●学部在籍する者（留学生・2024年4月入学の新1年生を除く） ●2024年4月1日現在、23歳以下である者 ●最短修業年限にて卒業の見込がある者 ●昨年までの「がんばれ!日本の大学生」応援給付金を受給していない者 ●キーエンス財団の奨学生でない者 ●勉学に励み、目標をもって頑張っている者 	併用可	【応募書類】 財団HPで確認 【提出先】 財団ウェブページへ入力	1月下旬	4月中旬

令和5年度民間団体・地方公共団体等奨学金 募集一覧

※下記一覧は、令和5年度中に大学に募集案内があったものを記載しています。これらは、毎年必ず募集があるものではありませんので、ご注意ください。なお、令和6年4月1日以降に、大学へ募集案内が届いたものについては、順次、学術情報センター横の掲示板及び学生生活課の掲示板、本学ホームページ内(学生生活→奨学援助・日本学生支援機構奨学金その他奨学金→現在募集中の地方公共団体又は民間奨学団体奨学金一覧)でお知らせします。

No.	奨学団体等名	奨学金額（支給期間）	学部 院 生	専攻 指定		地域 指定		応募条件等（学業優秀の者が基本） その他条件	他奨学金との 併用の可否	応募書類 提出先	募集開始時期	締切
				専攻 指定	地域 指定							
34	公益財団法人 服部国際奨学財団 2024年春季服部奨学生	月額10万円 (2年間又は最短標準修 業年限)	○	○				<ul style="list-style-type: none"> ●2024年4月1日時点で以下に該当する者 ・学部生：正規学生で25歳未満の者 ・博士前期課程：正規学生で32歳未満の者 ・博士後期課程：正規学生で35歳未満の者 ●品行方正かつ人格円満であり、心身ともに健康で、学業に専念する者 ●経済的理由により学費の支弁が困難であり、奨学金による支援を必要とする者 ●社会的課題に強い関心と問題意識を持ち、その解決を目指した学修並びに学術研究に取り組むために、奨学金による支援を必要とする者 ●他者の専断を認め、文化と思想を尊重したうえで、多様な背景をもつ奨学生の輪に積極的に参画し、交流を重ねる意欲に溢れた者 ●奨学生としての矜持をもって、自身の学修並びに学術研究に邁進し、公式行事に原則必ず参加するとともに、内外での社会貢献活動に自発的に参与する者。また、学業及び活動の業績を、機関紙並びに公式ホームページ等で公開することに対して、積極的に協力する者 ※他機関等からの奨学金を併給する場合、給付型は合計で月額10万円、貸与型との合算は合計で月額20万円を超えないこと ※日本学術振興会特別研究員及び、JST次世代プログラム、大学フェロシップ、卓越大学院等の採択者、並びに各種研究機関のRA等は支援の対象外 	併用可	【応募書類】 財団HPから印刷 【提出先】 財団WEBフォームで提出 推薦書のみ財団へ郵送	2月上旬	4月中旬
35	公益財団法人吉田育英会 2024年秋季・2025春季 ＜ドクター21＞給付奨学生	①月額20万円 ②学校納付金として合計 250万円以内 ③海外研究活動支援として 合計100万円以内 (入学した月から3年以 内)	○		自然科学系			<ul style="list-style-type: none"> ●日本国籍を有する者 ●2024年4月1日現在において、30歳未満の者 ●2024年4月1日現在において、大学院博士前期課程の2年次に在学中の者 ●2024年秋季または2025年春季に日本の大学院博士後期課程に入学を希望する者、または一貫性博士課程の3年次に進学もしくは編入学を希望する者 ●進学先において日本の大学院の学籍を有し、自然科学系分野を専攻する者 ※家計基準はありません。 	国・地方公共団体 等が実施する貸与 奨学金、年間100 万円を超えない給 付奨学金との併給 可 民間奨学金との併 用は不可	【応募書類】 財団HPから印刷 【提出先】 財団へ直接送付	2月上旬	4月上旬
36	JEES・MHIみらい奨学金 (三菱重工理系女性技術者 育成支援奨学金)	月額120,000円 (修士課程修了まで)	○		化学 電気・電子 機械 原子力 情報 金属・材料			<ul style="list-style-type: none"> ●令和6年4月現在で、博士前期課程1年次に正規生として在籍予定の者 (在留資格が「留学」である私費外国人留学生を含む) ●化学、電気・電子、機械、原子力、情報、金属・材料を専攻する者 ●修士課程修了後、理工系のエンジニアとしてグローバルに活躍する意 思・意欲のある者 ●本奨学金の支給期間中、本協会が実施する他の奨学金を受給せず、他の 団体から受ける奨学金等の受給額合計が年額60万円以下である者（貸与型 奨学金、授業料免除は除く） ●学修の目的又は計画が明確で、支援の効果が期待できる者 ●経済的援助を必要とする者 ●令和6年4月に在籍する大学の長の推薦を受けることができる者 ※学校推薦枠を超えて応募があった場合は、学内選考を行います。 	年額60万円を超える 給付型奨学金との 併用は不可 (貸与型は可能)	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	2月中旬	4月中旬
37	JEES・昭和化工奨学金	一時金10万円 月額5万円 (学士課程修了まで)	○		工学部			<ul style="list-style-type: none"> ●令和6年4月現在で、学部1年次に正規生として在籍する者 ●日本国籍を有する者、又は日本への永住を許可されている者 ●工学系化学分野を専攻する者、又は本分野に興味・関心がある者 ●経済的援助を必要とする者 ●心身ともに健康であり、かつ品行方正で学業成績が優秀な者 ●本奨学金の支給期間中、本協会が実施する他の奨学金を受給せず、他の 団体から受ける奨学金等の受給額合計が年額60万円以下である者（貸与型 奨学金、授業料免除、修学支援新制度は除く） ●令和6年4月に在籍する大学の長の推薦を受けることができる者 	年額60万円を超える 給付型奨学金との 併用は不可 (貸与型は可能)	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	2月中旬	6月中旬
38	一般財団法人 誠志ツルヤ奨学会	月額30,000円 (正規の最短修業年限の 終了まで)	○		食品関連分 野	長野県 群馬県		<ul style="list-style-type: none"> ●令和6年4月、大学に新たに進学した新1年生で、食品及び直接食 品に関連する分野で学ぶ者（農業、畜産業、水産業、食品衛生、 食物、栄養・健康、生物資源、調理 等） ●長野県及び群馬県出身（長野県及び群馬県内の高等学校卒業者 で且つ実家が長野県及び群馬県）の者 ●学業優秀、品行方正でありながら、経済的理由により学修が困 難な者 	日本学生支援機構 奨学金との併給の み可	【応募書類】 財団HPで確認 【提出先】 財団へ直接送付	2月中旬	5月上旬
39	公益財団法人吉田育英会 2024年秋季・2025年春季 ＜マスター21＞給付奨学生	①月額80,000円又は学校 納付金として合計250万 円以内 ②海外研究活動支援合計 50万円以内 (入学した月から2年以 内)	○		自然科学系		<ul style="list-style-type: none"> ●日本国籍を有する者 ●2024年4月1日現在において、27歳未満の者 ●2024年4月1日現在において、学部4年次に在学中の者 ●2024年秋季または2025年春季に日本の大学院修士課程（博士前 期課程）に入学を希望する者 ●進学先大学院において、自然科学系分野を専攻する者 ※家計基準はありません。 ※学校推薦枠を超えて応募があった場合は、学内選考を行いま す。 	国・地方公共団体 等が実施する貸与 奨学金、年間100 万円を超えない給 付奨学金との併給 可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	2月下旬	5月上旬	
40	株式会社メガチップス 理系女子学生就学支援奨学 金	月額5万円（2年間）	○	○	理系学部・ 学科・専攻 に所属する 者			<ul style="list-style-type: none"> ●2024年4月1日時点で大学に在籍する学部3年生又は大学院博士前 期(修士)課程1年生 ●理系学部・学科・専攻に所属し、以下いずれかの分野に関連す る者 〈電気・電子・機械・情報・数学・物理・化学〉 ●株式会社メガチップスが開催する夏季インターンシップ(8月中 旬～9月下旬予定)に応募し、出席できる者 	給付型奨学金との 併用不可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	3月上旬	4月下旬
41	公益財団法人 木下記念事業団	年額 60万円 (正規の履修課程の終期 まで)	○					<ul style="list-style-type: none"> ●日本国籍を有する者 ●学部生のうち2年生以上の者（編入による1年目の者を除く） ●令和6年4月1日現在25歳未満で未婚の者 ●保護者の保有する資産額の合計が2,000万円未満であること ●木下記念事業団の寮生、奨学生0G、寮生0Gのいずれにも該当し ない者 ※学校推薦枠を超えて応募があった場合は、学内選考を行いま す。 	給付型奨学金との 併用不可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	3月上旬	4月下旬
42	公益財団法人 大東育英会	月額20,000円 (正規の最短修業年限)	○			大阪府		<ul style="list-style-type: none"> ●学業、人物ともに優秀でありながら、学費納入の支弁が困難と 認められる者 ●大阪府下に住所を有する者が保護する学生 ●学部生 ※学校推薦枠を超えて応募があった場合は、学内選考を行いま す。 	併用可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	3月上旬	4月中旬
43	公益財団法人 戸部眞紀財団奨学金	月額60,000円(2年間) ※JSPS特別研究員、及び JST次世代研究者挑戦的 研究プログラム採用者は 半額となる	○	○	化学 食品科学 芸術学等 経営学			<ul style="list-style-type: none"> ●学部3年生以上または大学院生である者（留学生も可） ●年齢が2024年4月1日現在で30才以下の者 ●化学、食品科学、芸術学/デザイン学、体育学/スポーツ科学、 経営学の分野で修学している者 ●向学心に富み、学業優秀であり、且つ、品行方正である者 ●学費の支弁が困難と認められる者 ●奨学金を得ることで、学業や研究により一層の深化、発展が期 待される者 ●給付対象期間中を通して日本国内の大学又は大学院に在籍する 者 	・他奨学金との併 給の場合、給付額 が半額となる場合 あり ・大学独自奨学 金、日本学生支援 機構の給付奨学 金、学費の免除等 は併給に該当しな い	【応募書類】 財団HPから印刷 【提出先】 財団へ直接申請	3月上旬	5月上旬
44	公益財団法人 辰野環境財団	月額30,000円 (最短修業年限の期間)	○					<ul style="list-style-type: none"> ●将来、地球環境問題解決に寄与し、社会貢献を目指す学部3年生 ●学業・人物ともに優秀かつ健康であり、経済的支援を必要とする 者 ●財団が要請するレポートや給付期間中の成績証明書等の提出が できる者 	併用可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	3月上旬	5月上旬

令和5年度民間団体・地方公共団体等奨学金 募集一覧

※下記一覧は、令和5年度中に大学に募集案内があったものを記載しています。これらは、毎年必ず募集があるものではありませんので、ご注意ください。なお、令和6年4月1日以降に、大学へ募集案内が届いたものについては、順次、学術情報センター横の掲示板及び学生生活課の掲示板、本学ホームページ内(学生生活→奨学援助・日本学生支援機構奨学金その他奨学金→現在募集中の地方公共団体又は民間奨学団体奨学金一覧)でお知らせします。

No.	奨学団体等名	奨学金額（支給期間）	学部生	院生	専攻指定	地域指定	応募条件等（学業優秀の者が基本）	他奨学金との併用の可否	応募書類提出先	募集開始時期	締切
							その他条件				
45	一般財団法人 レントオール奨学財団	月額30,000円 (正規の最短修業年限)	○	○	建設又は建設機械の関連分野		●大学又は大学院において、建設又は建設機械の関連分野(土木、建築、環境、都市、地域、機械、資材、デザイン、居住環境、森林等)を修学中の者 ●学費の支弁が困難な者 ●学業優秀にして在学学校長の推薦を受けた者	併用不可 (ただし、日本学生支援機構及び地方自治体の奨学金は併用可)	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	3月中旬	5月上旬
46	一般財団法人 オークラ育英財団	月額30,000円 (最短修業年限)	○				●2024年4月1日現在、学部生のうち2回生以上で、原則として年齢が30歳以下である者 ●日本国籍を有する者 ●学業、人物ともに優秀であり、健康である者	併用可	【応募書類】 財団HPからダウンロード 【提出先】 財団へ直接申請	3月中旬	5月下旬
47	公益財団法人 いであ環境・文化財団	年額20万円(一括支給)	○	○	環境分野		●令和6年4月1日現在、学部2回生以上の者(大学院博士課程までを含む) ●正規課程において、将来環境保全の分野で社会貢献を目指すための科目を履修している者 ●所属大学から推薦を受けることができる者 ●別途定める学業基準を満たしている者 ●過去において、当財団の奨学金制度による奨学金を受給していないこと ※学校推薦枠を超えて応募があった場合は、学内選考を行います。	併用可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	3月中旬	4月下旬
48	公益財団法人 似鳥国際奨学財団 2024年度下期奨学生	月額50,000円 (2024年10月～2025年9月 または卒業月)	○	○			●「日本国籍」を有する者。(外国籍を有する場合で、在留資格が『永住者』または『定住者』の者も応募可能) ●学部生:2024年10月1日時点で、23歳以下で学部課程の1～4年に正規生として在籍予定の者 ●院生:2024年10月1日時点で、25歳以下で修士課程の1～2年に正規生として在籍予定の者	給付型奨学金との併用は不可 (貸与型は可能)	【応募書類】 財団HPから確認 【提出先】 下記WEBより各自で応募 http://www.nitori-shougakuzaidan.com/	3月中旬	5月中旬
49	公益財団法人 米濱・リンガーハット財団	月額20,000円 (正規の最短修業期間)	○	○	鳥取県 長崎県		●鳥取県・長崎県内の高等学校等を卒業した者 ●2024年4月現在、大学2～4回生、大学院博士前期課程・博士後期課程に在学する者 ●2024年3月31日時点で、原則大学生は満23歳以下、大学院生は満33歳以下の者。留学生の場合、原則大学生は満31歳以下、大学院生は満38歳以下の者。 ●原則、前年度までの成績(GPA)が、3.00以上の者 ●目安となる家計収入の上限を超えていない者 ・給与収入世帯:600万円未満 ・給与収入以外の世帯:340万円未満 ●在学する学長、研究科・専攻長、指導教官等の推薦する者 ●学費の支弁が困難と認められる者 ●心身ともに優れている者	併用可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	3月中旬	5月下旬
50	公益財団法人香雪美術館	【自宅通学者】 月額50,000円 【自宅外通学者】 月額70,000円 (卒業までの正規の最短修学期間)	○	○	美術系分野		●大学及び大学院に在学する者 ●美術、工芸、映像、デザイン、美学、美術史、文化財保存などの美術系分野を専修する学部・学科に属する学業優秀者 ●学費の支弁が困難と認められる者	併用可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	3月中旬	4月中旬
51	公益財団法人 中谷医工計測技術振興財団	博士前期課程:月額12万円 博士後期課程:月額20万円 (博士号取得までの最短修業年限)	○	○	BME(Bio Medical Engineering)分野		BME(Bio Medical Engineering)分野～生命科学と理工学の融合境界領域～において博士号の取得を目指す、日本国籍又は永住権を有する者で、以下のいずれかに該当する者 ●2024年秋、2025年春に日本の大学院(博士前期・後期課程)に入学を予定している者 ●日本の大学院(博士前期・後期課程)に在学する者	日本学生支援機構等の公的な奨学金との併用可。民間の奨学金との併用不可。	【応募書類】 財団WEBサイトに登録後ダウンロード 【提出先】 財団へ直接送付	3月中旬	6月上旬
52	日清食品・安藤百福 Scholarship	年間100万円(1年間)	○		食科学に関する分野		●食科学に関連する研究を行う大学院生(修士、博士課程は問わない) ●日本国籍を有する者 ●学業、人物ともに優秀かつ健康で、学費等の経済的支援を必要としている者 ●就学及び生活状況を財団に毎月報告、年度末に財団指定の書類提出ができる者 ●留学予定の者は応募不可(海外留学を目的とした奨学金ではないため) ※学校推薦枠を超えて応募があった場合は、学内選考を行います。	他の奨学金と併用可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	3月中旬	4月中旬
53	一般財団法人東洋水産財団 森記念奨学金	月額50,000円 (1年間)	○	○	食品科学		●2024年4月現在、大学または大学院に在学する者(当該年度9月に卒業する者は除く) ●食品科学に関する分野を専攻、研究している者 ●経済的に学業の継続が困難と認められる者 ●学業成績・人物ともに優れている者 ●指導教員等の推薦する者	併用可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	3月下旬	6月中旬
54	一般財団法人楠田育英会	月額30,000円 (正規の最短修業年限の 終りまで)	○				●大学2年次以上に在学し、学業・人物ともに優秀かつ健康であって、学費の支弁が困難と認められる者 ●楠田育英会の趣旨に則り、自己の専門分野の知識及び経験を生かして将来社会に寄与する志しを有する者 ●知識及び経験を社会で生かすため、或いは社会に寄与することを旨とし、学内外での活動・ボランティア活動などの実践活動を積極的に行っている者	併用可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	3月下旬	4月中旬
55	一般財団法人 金岡教育財団 金岡育英奨学金	年額48万円(2年間)	○		理工系		●日本国籍を有する者 ●理工系学部(工学部)に在籍する学部3年生である者 ●応募締切日時点で年齢25歳以下である者 ●経済的な理由により学費の支弁が困難である者 ●就学状況及び生活状況について適時報告できる者	併用可	【応募書類】 財団HPから印刷 【提出先】 法人へ直接郵送	3月下旬	5月下旬
58	公益財団法人国土育英会	月額18,000円 (在学課程最終年度末まで)	○	○			●学業、人物ともに優秀で、かつ健康であって、学業の維持のために奨学金の給与が必要と認められる者。 ●2024年4月時点で正規生として大学・大学院に所属する者。 ●東京都内での面接、またはスカイプ面接が可能なる者。 ●毎年年度末に、成績証明書、在学証明書、または卒業証明書を提出できる者。 ●財団の開催する交流会に参加できる者。 ※学校推薦枠を超えて応募があった場合は、学内選考を行います。	併用可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	3月下旬	4月下旬

令和5年度民間団体・地方公共団体等奨学金 募集一覧

※下記一覧は、令和5年度中に大学に募集案内があったものを記載しています。これらは、毎年必ず募集があるものではありませんので、ご注意ください。なお、令和6年4月1日以降に、大学へ募集案内が届いたものについては、順次、学術情報センター横の掲示板及び学生生活課の掲示板、本学ホームページ内(学生生活→奨学援助・日本学生支援機構奨学金その他奨学金→現在募集中の地方公共団体又は民間奨学団体奨学金一覧)でお知らせします。

No.	奨学団体等名	奨学金額（支給期間）	学部生	院生	専攻指定	地域指定	応募条件等（学業優秀の者が基本）		他奨学金との併用の可否	応募書類提出先	募集開始時期	締切
							その他条件					
【貸与型奨学金（返還を要するもの）】												
1	一般財団法人 関育英奨学会	月額30,000円 正規最短期間まで	○					●学部2～4年生 ●人物・学業とも優秀かつ健康でありながら、学資の支弁が困難と認められる者 ※学校推薦枠を超えて応募があった場合、学内選考を行います	併用可	【応募書類】 学生生活課で受け取り、または財団HPから印刷 【提出先】 学生生活課	4月中旬	5月下旬
2	一般財団法人 あしなが育英会	一般：月額40,000円 特別：月額50,000円 (最短期間まで)	○				●保護者（父または母など）が、病気や災害（道路上の交通事故を除く）、自死（自殺）などで死亡、または保護者が1級から5級の障がい認定を受けていて、経済的な援助を必要としている家庭の子ども。 ※身体障害者福祉法、国民年金法、厚生年金保険法、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律、労働者災害補償保険法に定める第1級から第5級の障がい認定を受けている場合をいう。	併用可	【応募書類】 財団HPで確認 【提出先】 財団へ直接郵送	4月中旬	5月中旬	
3	公益財団法人 交通遺児育英会	・月額40,000～60,000円 (正規の最短期間) ※うち2万円は給付 ・入学一時金40万円、60万円、80万円から選択 (1年生のみ)	○				保護者等が道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のため働けず、経済的に修学が困難な生徒・学生（以下のすべてに該当すること。） ●令和5年度に大学学部で在学している者 ●応募時25歳以下の者 ●日本国籍を有する者または永住者	併用可	【応募書類】 財団HPから印刷 【提出先】 財団へ直接郵送	4月中旬	10月下旬	
	公益財団法人 交通遺児育英会（大学院在学）	月額50,000～100,000円 (正規の最短期間) ※うち2万円は給付	○				保護者等が道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のため働けず、経済的に修学が困難な生徒・学生（以下のすべてに該当すること。） ●令和5年度に大学院で在学している者 ●応募時25歳以下の者 ●日本国籍を有する者または永住者	併用可	【応募書類】 財団HPから印刷 【提出先】 財団へ直接郵送	4月中旬	10月下旬	
	公益財団法人 交通遺児育英会（大学院予約）	月額50,000～100,000円 (正規の最短期間) ※うち2万円は給付	○				保護者等が道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のため働けず、経済的に修学が困難な生徒・学生（以下のすべてに該当すること。） ●令和6年4月に大学院に進学を希望している者 ●応募時25歳以下の者 ●日本国籍を有する者または永住者	併用可	【応募書類】 財団HPから印刷 【提出先】 財団へ直接郵送	4月中旬	1月下旬	
4	公益財団法人 宮崎県奨学会奨学金	月額25,000円 (正規の修学期間の範囲内)	○			宮崎県	●宮崎県に本籍を有する者、又は本人の主たる生計維持者が宮崎県内に居住している者 ●令和5年4月に大学に入学した者 ※要件を満たすものへの返還免除制度あり ※在学中で本奨学金の貸与を希望する者は、個別に財団へ問い合わせること。	給付型奨学金との併用可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	4月下旬	6月下旬	
5	公益財団法人 宮崎県奨学会奨学金 (二次募集)	月額25,000円 (正規の修学期間の範囲内)	○			宮崎県	●宮崎県に本籍を有する者、又は本人の主たる生計維持者が宮崎県内に居住している者 ●令和5年4月に大学に入学した者 ※要件を満たすものへの返還免除制度あり ※令和5年4月以前からの在学中で本奨学金の貸与を希望する者は、個別に財団へ問い合わせること。	給付型奨学金との併用可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	7月下旬	9月下旬	
6	令和5年度岐阜県選奨奨学金	月額32,000円 ※日本学生支援機構の貸与奨学金を受給している場合は月額16,000円	○			岐阜県	●岐阜県内に住所を有する者の子弟であること ●人物、学業ともに優秀であること ●修学に十分耐え得る健康状態であること ●経済的理由により修学が困難であること ※以下の奨学金との併用はできません。 ・岐阜県高等学校奨学金 ・岐阜県子育て支援奨学金 ・母子及び父子並びに寡婦福祉法による修学資金	一部奨学金との併用不可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	10月上旬	5月上旬	
7	上越学生寮奨学金	学部生：月額7万円 大学院生：月額10万円 (最短期間の最終期まで)	○	○		上越市 妙高市 糸魚川市	●上越市、妙高市、糸魚川市のいずれかの市に3年以上住所を有した者で、かつ、そこに所在する中学校又は高等学校を卒業した者 ●学業に優れた者	併用可 (ただし、「上越市奨学金」との併用は不可)	【応募書類】 上越市HPから印刷 【提出先】 上越市教育委員会へ直接郵送	2月下旬	4月中旬	
8	公益財団法人 中山報恩会	学部生：月額42,000円 (給付30,000円・貸与12,000円) 大学院生：月額50,000円 (給付35,000円・貸与15,000円) (いずれも正規の最短期間)	○	○			●日本国籍を有する者 ●家計支持者の収入・所得金額が1,000万円以下であること ●学部生の場合は、1～3年次の者（ただし2024年度の4月1日時点で、1年生20歳以下、2年生22歳以下、3年生23歳以下であること） ●大学院生の場合は、下記を除く修士課程1年次の者 ①2024年度の4月1日現在で年齢が26歳以上の者 ②大学での留年が3年以上の者 ③大学卒業または退学後、2年以上社会人となり大学院に再入学した者 ※学校推薦枠を超えて応募があった場合は、学内選考を行います。	併用可 (ただし、民間団体奨学金との併用は不可)	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	3月上旬	4月中旬	
9	公益財団法人 山口県ひとつづくり財団	月額43,000円or63,000円 (正規の修学期間)	○			山口県	●保護者が山口県に住所を有している者 ●向学心に富み有能な素質を有し、経済的理由により修学が困難と認められる者	貸与型奨学金との併用不可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	3月中旬	5月上旬	
10	石川県育英資金	月額44,000円 (卒業予定年月まで)	○			石川県	●保護者が石川県内に現に引き続き3年以上居住している者 ●勉学意欲があり、かつ、学資の支弁が困難な者 ●日本学生支援機構奨学金の貸与を受けていない者 (日本学生支援機構との併用はできるが、併給はできない。)	日本学生支援機構貸与型奨学金との併用不可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	3月下旬	5月上旬	
11	石川県育英資金 (緊急採用)	月額44,000円 (採用年度末まで)	○			石川県	次の①～③全てを満たす者。なお、令和6年能登半島地震に被災した者にあつては、①と③を満たす者 ①保護者が石川県内に現に引き続き3年以上居住している者で、次のいずれかに該当する者 ・在学する学校における学業成績が、平均水準以上であること。 ・特定の分野において特に優れた資質・能力を有すること。 ・在学する学校における勉学に意欲があり、学業を確実に修了する見込みがあること。 ②家計が急変した者で、次のいずれかに該当すること。 ・主たる家計支持者が会社等の倒産等により解雇され、又は早期退職した場合。又は再就職したが収入が著しく減少している場合。 ・主たる家計支持者が死亡又は離別した場合。 ・主たる家計支持者が破産した場合。 ・病気、事故、会社倒産、経営不振、その他家計急変の事情により、申込者の属する世帯の家計の支出が著しく増大又は収入が減少した場合。 ・火災、風水害、震災等の災害により災害救助法、天災融資法の適用を受ける著しい被害又はこれらの災害に準ずる程度の被害を受けたことにより、申込者の属する世帯の家計の支出が著しく増大又は収入が減少した場合。 ③日本学生支援機構奨学金の貸与を受けていない者	日本学生支援機構貸与型奨学金との併用不可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	3月下旬	随時受付	